

真鶴町ランドデザイン策定業務 職員ワーキング ワークショップ（全3回）

第1回 真鶴町の良いところ、悪いところって何だろう。どんなまちになってほしい？

真鶴町の長所と短所を話し合い、魅力を再発見し、改めて真鶴町がどんな町か再認識し、未来について語ってみましょう。

今回はここ！

終了しました。
ありがとうございました。

第2回 実際にランドデザイン（夢）を考えてみよう。
実際の地区を題材に実際にランドデザインを考えてみましょう。
実現可能性は一旦忘れ、夢を語ってください。

第3回 職員としてできること、望むこと。（1月開催予定）
ランドデザインの原案を素材に、職員としてできることってなんだろうな、こんなのがあったら実現しやすいんじゃないかなということ
を考えてみてください。

新たなアイデアが、今後活かされるかもしれません。

※テーマは、予定です。

実際に真鶴町のまちづくりが進んでいきます。

ワークショップに参加したことで変化があったでしょうか。

本日のプログラム（ワークショップ）



ワークショップ（Work Shop）という言葉は、「仕事場、工作室」を意味します。Workは身体を動かすこと、Shopは自分で作ったものを公開すること、したがって、ワークショップとは、「様々な人が集まり、共同作業を通じて、何かを創り出す行為」と言えます。

①最初に、みなさんをお願い！

□ グループでの話し合いでは、次の3つの原則を守ってください。

●参加者は水平な関係で意見を出しましょう

⇒参加者に上下関係はありません。

●お互いの話に耳を傾け、多様な意見を受け入れましょう

⇒頭ごなしに相手の意見を批判することはやめましょう。

●ワークショップは決められた結論に導くものではありません

⇒思いつくまま、自由に意見を出してください。

□ 1回の発言は1分以内にまとめてください。

□ 他の参加者が発言しているときには、発言を控えましょう。

□ 促進役（ファシリテーター）がいます。進行に困ったら促進役を呼んでください。

②ワークショップのテーマ

～ 本日のテーマ ～

『 』と『 』を題材に
実際にグランドデザインを考えてみましょう。

③ワークショップの進め方

■ワークショップのステップ

工 程	分	
①チームに名前をつけましょう。(自由に自己紹介してください)	5	
②付箋にペンで意見を書く(1枚に1意見)	15	繰り返す
③1人が内容を説明しながら模造紙に1枚貼る(説明は1分以内)	10	
④同じような意見がある人はその付箋のそばに貼る		
⑤同じような意見がなくなったら、また誰かが1枚貼る 付箋が無くなるまで繰り返す		
⑥グルーピングをしてタイトルをつける (色をつけたり、イラストを描いたりして見やすく整理する)	10	
⑦発表してみよう	9	

■付箋の使い方



付箋1枚につき、ひとつの意見を簡潔に書いてください。付箋は何枚使ってもかまいません。文字を書くときには、お配りした黒いペンを使って、できるだけ太く、大きい字で書いてください。

人情味
あふれる人が
多い

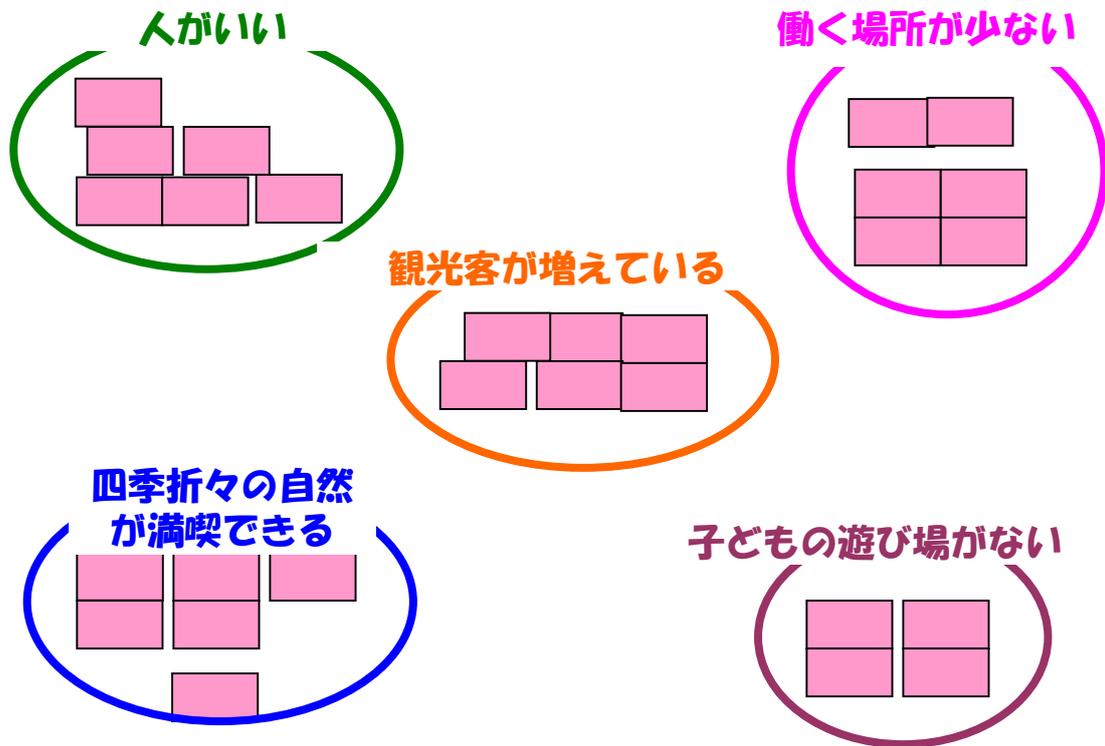
のりがある
部分が上で、
裏になるよ
うに使っ
てください。

(とりまとめイメージ)

10/31<●●グループ>

良いところ

悪いところ



サンプルは、固定のイメージを持たず自由に書いていただくために、イラストなどを入れていません。

自由に色をつけたり、イラストを描いたり、線を書いてください。

最後にチームごと発表していただきます。